



今月の主な内容

- 平成 24 年度決算の公表について…………… 2～3
- 長谷集会所竣工…………… 3
- 平成 26 年紀美野町成人式行われる…………… 4
- まちの話題…………… 5
- 健康・福祉ガイド…………… 6～7
- お知らせ・募集…………… 8～9
- ふれあいネット…………… 10～13
- 消防だより…………… 14
- 町民カレンダー・生き生きレシピ…………… 15
- 二十歳の誓い…………… 16

今月の表紙

1月12日、平成26年紀美野町消防訓練初め式が農村総合センターで行われ、式典終了後、同センター下の河原で放水訓練が実施されました。【4面に関連記事】

2014
(平成 26 年)
第 98 号



受賞おめでとうございませう

瑞宝双光章 受章



浦 鳴弓氏 (88)
(福井)

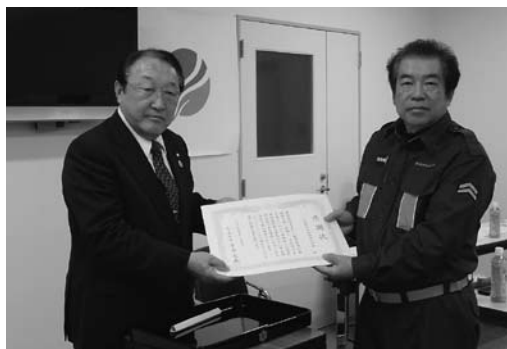
浦氏は、昭和23年に小川村役場に奉職し、町村合併後の野上町役場では税務課長、総

務課長、参事等を歴任されました。そして、昭和55年4月から平成4年4月まで3期12年間収入役を務められ、合わせて約44年間にわたり地方自治の発展に尽くされました。昨年11月に満88歳のお誕生日を迎えられ、高齢者叙勲瑞宝双光章を受章されました。

消防団第6分団に

感謝状を贈呈

12月4日、紀美野町消防団第6分団（平吉見）に対し、平成15年から10年の長きにわたり普通救命講習会等で心肺蘇生法やAEDを使用した救命処置を受講され、応急救護技術の普及啓発に努められたことにより、寺本町長から感謝状が贈呈されました。



寺本町長と木下孝一分団長

生活改善実行に

ご協力をお願いいたします

紀美野町区長会

「粗供養」、「満中陰志」、「見舞い返し」などの廃止

平成18年に区長会で申し合せた生活改善を趣旨とした取り決めです。

町民皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、生活改善の慶弔ハガキは区長会で取り扱っておりますので、ご入用の方は各区長にお申し出ください。
(1枚10円で販売しています。)

花いっぱい運動の推進により

2団体に感謝状!!

下佐々老人クラブ園芸クラブ・長谷地区

11月23日、橋本市で開かれた「和歌山県花を愛する県民の集い」において、長年にわたる地域の花づくり活動により、花いっぱい運動の推進に尽力された功績に対し、下佐々老人クラブ園芸クラブ（代表 田伏利夫氏）に平成25年度「和歌山県花を愛する県民の集い」功労者感謝状が、また、長谷地区（区長 神谷敏雄氏）に平成25年度和歌山県花いっぱい運動推進功労者知事感謝状がそれぞれに贈られました。

待望の集会所 完成!

長谷集会所



長谷集会所が完成し、12月18日に町、地元関係者ら22人が出席して、竣工式が行われました。

完成した集会所は、鉄骨造平屋建て、延べ床面積177.98㎡で、間取りは、集会室と調理室、玄関・ホール等となっています。

今後は、地区住民の文化、交流活動の場として大いに活用されます。

町税の内訳

(単位: 万円)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
市町村民税	3億5,314	459	3億5,773
固定資産税	4億4,145	272	4億4,417
軽自動車税	2,956	31	2,987
町たばこ税	2,518	0	2,518
入湯税	40	0	40
合計	8億4,973	762	8億5,735

地方債残高の状況

(単位: 百万円)

平成23年度末 現在高	平成24年度 発行額	平成24年度償還額			平成24年度末 現在高
		元金	利子	計	
109億43	9億91	15億20	1億55	16億75	104億14

105人が大人の仲間入り

平成26年 紀美野町成人式

平成26年紀美野町成人式が、1月12日(日)午後1時30分から中央公民館で開かれ、艶やかな晴れ着や新しいスーツに身を包んだ新成人84人が出席しました。町内で成人を迎えられたのは、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方105人(男性57人、女性48人)です。



式では、国歌、紀美野町民歌斉唱の後、新成人の紹介、寺本町長の挨拶、来賓祝辞があり、最後に、新成人を代表して西川由華さん(小畑)から「今日まで私たちを育て、励まし、ご指導いただきました家族や先生方、地域の皆様」に感謝するとともに、自分の可能性を信じ、自分自身で未来を築いていこうと思えます。」とお礼の言葉が述べられ、式は終了しました。

式後、記念撮影があり、成人の「一歩」をカメラに納められました。会場内は久しぶりに会う旧友たちと楽しく語りあったり、写真を撮り合ったりと終始なごやかな雰囲気になっていました。



お礼の言葉を述べる西川由華さん

町民の安全と安心な暮らしを願って

平成26年 紀美野町消防訓練初め式

紀美野町消防訓練初め式が、1月12日(日)午前9時から紀美野町農村総合センターで行われ、消防団員、消防職員総勢605名が参加しました。

式典では、寺本町長の式辞、家本消防長の訓示の後、団員表彰、新入団員(12名)の紹介が行われました。また、紀美野町吹奏楽団の演奏により、一層式典が盛り上がりました。



分列行進

式典終了後、分列行進、同センター下の河原で放水訓練が行われ、一糸乱れぬ消防職団員の行動から、町民の生命と財産を守るといふ士気が感じられました。



新入団員の皆さん



団員を観閲する寺本町長ら

健康運動指導士による トレーニング講座

受講者募集

総合福祉センター2階のトレーニングルームにおいて、運動講座を開催します。

運動はしたいが、きっかけが・・・。トレーニングマシンってどうやって使うの?等、関心のある方は、この機会にぜひご参加を。効果的な運動の方法を知り、気持ち良い汗をかきましょう。

■①2月13日(木)

■②2月27日(木)

※同じメニューです。

■時間 13時30分～15時30分

■場所 総合福祉センター2階

■講師 トレーニングルーム

■講師 健康運動指導士

■講師 川村護先生

■定員 (ついでスイミングスクール) ①②いずれも30名

■持ち物 上トレーニングシューズ・飲み物

◎電話でお申込みください

保健福祉課

TEL 489・9960



まちの話題



小川の郷 冬の星まつり

開かれる!!

小川寄台会 主催

12月23日(祝・日)、小川の郷「冬の星まつり」(小川寄台会主催)が小川小学校で開かれ、多くの人出でにぎわいました。

同校体育館で開かれた「歌の集い」では、38組が参加したカラオケ大会やりら創造芸術高等専修学校の生徒の皆さんによる演奏、ダンスなども



イルミネーションを背景に「小川っ子傘踊り」を披露する小川小学校の児童のみなさん



披露されました。そして、午後5時、校庭の高さ25mのメタセコイヤの木と校舎を飾った約1万個の電球が点灯され、これを背景に小川小学校児童14人による「小川っ子傘踊り」と坂本獅子舞保存会による獅子舞が披露され、イベントを盛り上げました。イルミネーションは校舎を除いて、1月5日(17時~21時)まで点灯されました。

九度山町よりサロン見学!!

福井サロン

12月17日、九度山町のサロン事業の関係者約30人が福井集会所で、福井サロン(会長 田尻 章さん)を見学されました。

まず、田尻会長より福井サロンについて、その取り組みや現状などの説明があり、次に九度山町健康づくり連絡会の廣田齋男会長より九度山町のサロン事業の報告があり、続いて、福井サロンの会員らでつくる「福井げんき座」による劇「水戸黄門」が披露されたほか、同サロン会員約30人との意見交換も行われました。



劇「水戸黄門」を披露する福井げんき座の皆さん

きみの定住を 支援する会だより

今回は、大阪から梅本地区へ移住して来られた稲毛さんご夫婦を紹介させていただきます。

「セカンドライフに田舎暮らしがしたい」ということで移住を決意!何度も紀美野町を訪れ、生石高原中腹に位置する天空の古民家に入居されました。現在、ご主人は緑花木栽培の研修を受け、奥様はご自宅の古民家を彩る努力をされています。ご夫婦で農家民泊を始める準備も進めています。



稲毛さんご夫婦

ます。都会の暮らし、田舎の暮らしを知っている稲毛さんご夫婦は、紀美野町と移住者の架け橋となるよう頑張っています。

平成25年度 障害者福祉地域啓発事業の開催

障害児者・家族・地域が相互に理解し、交流を深め支え合うことが目的です。

■日時 3月1日(土)

■場所 拜待体育館(海南省交流センター隣)
海南省下津町下津 500 - 1

■内容 ニュースポーツ「ボッチャ競技」を行います。

*ボッチャ競技は障害者も健常者も楽しめるニュースポーツでありパラリンピックの公式種目です。

*福祉作業所の自主製品の販売等もあります

■参加申込 申し込みが必要です。2月17日(月)までに電話またはFAXをお願いします。

■参加定員 50名 3名から4名が1チームとなります。
(競技者の定員)

*応援の方や見学の方も申し込みの際に申し出てください。

*手話通訳が必要な方は「手話通訳希望」また要約筆記が必要な方は「要約筆記希望」と申し込みの際にお申し出ください。

■問い合わせ・申し込み先は、海草振興局健康福祉部保健福祉課 TEL 482 - 0600 FAX 482 - 3786

保健センターだより

平成 25 年度衛生カレンダーをご覧ください。

子育て支援センターからのお知らせ

■保育所開放のご案内（申し込みは、各保育所まで）

- 野上第1保育所：2月10日（月）・24日（月） Tel.489-2144
- 野上第2保育所：2月 4日（火）・18日（火） Tel.489-4953
- 神野保育所：2月 5日（水）・19日（水） Tel.495-2049
- 毛原保育所：2月12日（水）・26日（水） Tel.499-0131

■遊びの教室のご案内（申し込みは、支援センター Tel.489-2144 まで）

- ※留守の場合は、野上第1保育所
 - コアラ 2月 5日（水）9時30分～11時30分 総合福祉センター（プレイルーム）
 - カンガルー 2月19日（水）9時30分～11時 子育て支援センター
- なお、いずれの行事も今年度に入り初めて参加される方は、申し込みよろしくお願ひします。

■子育て支援センター・自然体験世代交流センター開放、育児相談のお知らせ

親子、友達との遊び場として、ご利用ください。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者

- 【子育て支援センター】 動木156（Tel.489-2144）
月～金曜日（土・日・祝は休み）（10時～12時・13時～16時）
2月10日（月）・26日（木）は『野いちごの会』による絵本の読み聞かせ
2月24日（月）は栄養士による栄養相談

- 【自然体験世代交流センター】 鎌滝636（Tel.495-3127）
毎月 第2、4週の木曜日（9時30分～11時30分）
2月13日（木）は栄養士による栄養相談

【育児相談】 センター開放日と同じ日・時で行います。
（対象）紀美野町在住の子どもと保護者 ※子育てに関する悩み事等、個別に面談・電話・訪問相談を行います。

健康・福祉 ガイド

海南保健所だより

事業名	対象・内容等	日 時
健康相談	健康診断書の作成等を行います。（予約制）	2月10日（月） 9時30分～10時30分 （受付）
エイズ検査 肝炎ウイルス検査	検査の結果は、次回のクリニック時に本人にお知らせします。（予約制）	2月24日（月） 9時30分～10時30分 （受付）
検便	容器が必要な方は、事前にお渡しします。	2月10日（月） 9時30分～11時 （受付）
		2月24日（月） 9時30分～11時 （受付）
こころの健康相談	こころの健康に不安を持つ方やその家族で相談を希望される方には、精神科医師が相談に応じます。 （一週間前までに要予約） ※他の日は精神保健福祉相談員が相談に応じます。	2月12日（水） 9時～ 2月26日（水） 13時30分～
骨髄バンク 登録検査	骨髄提供者（ドナー）の登録をするための血液検査と登録手続きを行います。（予約制）	2月10日（月） 10時30分～11時30分 2月24日（月） 10時30分～11時30分
医療安全相談	医療に関する各種相談に応じます。	月曜日～金曜日（祝祭日除く）
エイズ即日検査	検査結果は約1時間後（確認検査が必要と判断された場合は約2週間後）にお知らせします。（予約制）	2月24日（月） 17時 ～19時

問い合わせ、申し込みは、海南保健所まで

海南市大野中939（Tel.482-0600）

健康相談のお知らせ（2月の日程）

- 場 所：総合福祉センター
- と き：毎週水曜日 5日、12日、19日、26日
- 時 間：9時～11時 ■対象者：住民すべての方
- 内 容：健康に関することすべて
・乳幼児の相談 ・離乳食の相談 ・健診結果の相談 等

各種健診結果を説明します。自分の健康状態を知り、今後のよりよい生活につなげましょう。
生活改善に関心のある方は、保健師・栄養士が相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

★母子健康手帳・健康手帳・健康ファイルをお持ちの方は、必ず持ってきてください。

★ご希望により血圧測定・検尿・体脂肪測定・骨密度測定も行います。

問い合わせ：保健福祉課（Tel.489-9960）

- 虐待予防に関する相談窓口 地域包括支援センター（保健福祉課）
〔連絡先〕 平日（8時30分～17時15分） Tel.489-9960（直通）
休日・夜間（17時15分以降） Tel.489-2430
〔場 所〕 紀美野町下佐々1408-4 紀美野町総合福祉センター内
〔メール〕 houkatu@town.kimino.lg.jp

生活支援サポーター養成講座を開催します！

高齢者や認知症への理解を深め、誰にでもできる簡単な介護方法を習得してもらうことを目的に、全3回シリーズで生活支援サポーター養成講座を開催します。「介護なんて・・・まだまだ関係ないわ」という方でも知っておくと便利な情報がいっぱい。男性も大歓迎です。お気軽にご参加ください。（日程等詳細は回覧をご覧ください。）



- 問い合わせ
保健福祉課
（Tel.489-9960）

～「最近様子がちょっと違うな」「1人で外へ出て行ってしまうので心配」と心配されているご家族の方。紀美野にここネットワークに登録しませんか？～

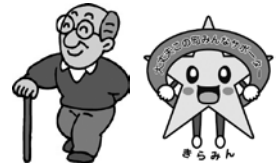
加齢などにより記憶力や判断力が低下すると、道を間違えて家に帰れなかったり、自分がどこにいるのか分からなくなってしまうことがあります。そのような高齢者等を地域ぐるみで見守り、本人やその家族も安心して住み慣れた地域で生活できるよう、見守りの輪を広げるネットワークです。

【ネットワークのしくみ】

- ①行方不明高齢者等が発生したとき、家族等が警察や保健福祉課に相談
- ②家族の同意を得て協力機関・協力者に行方不明者の情報（名前・背格好・服装など）をファックスやメールで提供
- ③協力機関・協力者は日常生活の範囲内で目配りを行い（捜索ではない）、目撃等情報があれば海南警察署へ通報する
- ④海南警察署が保護したのを受け、保健福祉課より協力機関・協力者にファックスやメールにて発見の連絡を行う

【利用の登録について】（登録・利用無料）

家族等の希望があれば、行方不明になる可能性のある方の情報を事前に登録することができます。登録いただくことで、万が一の際にもスムーズな情報提供が可能です。登録された個人情報、保健福祉課で厳重に管理します。



認知症にやさしい町・紀美野町キャラクター

風しんワクチン接種 緊急助成事業

- 対象者 本町に住民登録がある、
 - ①妊娠を希望する 19 歳以上 50 歳未満の女性
 - ②妊婦の配偶者
- 助成期間
平成 26 年 3 月 31 日まで
- 助成対象
1 人につき接種 1 回限り
 - ①海南海草協力医療機関で接種する場合は無料
 - ②海南海草協力医療機関以外で接種する場合は接種料金を助成（上限 1 万円）
- 申請方法（申請時必要な物）
 - ※接種前に手続きしてください。
 - 助成対象①の場合
印鑑、母子健康手帳（妊婦の配偶者）
 - 助成対象②の場合
接種前に保健福祉課にご連絡ください。
 - ※紀美野町ホームページ「予防事業」にも掲載しています。ご覧ください。

国保野上厚生総合病院だより

（医師紹介⑬）

産婦人科医師 いごま まこと 生駒 誠



平成 19 年 1 月より国保野上厚生総合病院に 2 度目の赴任となって 7 年目となりました。最近の晩婚化、少子化など当科も御多分に漏れず前回赴任時と異なり婦人科疾患の方の受診比率が多い状況です。産科の母子センターへの地域集約型医療が国の方針で進められる中、高齢化の進む紀美野町の地域ですが分娩の取り扱いも和歌山医大産婦人科教室の支援のもとで行っております。とくに和歌山医大産婦人科教授の井籠一彦先生が当科に毎週火曜日、外来診察を担当されております。御専門の産婦人科腫瘍疾患などをはじめ高度の先進医療を和歌山医大産婦人科に連携していただいています。また土曜日には和歌山医大産婦人科臨床教授の矢本希夫先生が外来担当で経験豊富なスタッフとなっております。

高齢化の進む中、子宮が下がってきたりする子宮脱などの性器脱は生活の質（QOL）を低下させる重要な疾患です。悩みながらもなかなか婦人科に受診できずに診断と治療が遅れる傾向にあります。以前、性器脱は手術が必要と言われていましたが他の生活習慣病と同様、生活指導などで早期治療を開始すれば QOL を改善できる症例も多くなっています。性器脱を取り扱う日本骨盤底医学会の会員としても研鑽しておりますのでいろいろと対応させていただきます。お気軽に受診して頂ければと思います。

子宮癌検診は早期の子宮頸癌の発見だけでなく、最近増えている子宮内膜癌も超音波検査と細胞診を合わせれば早期に発見できることが多くなっています。とくに子宮内膜癌は早期の発見で治る疾患です。当科では子宮鏡という内視鏡で子宮の内膜の検査を行い子宮内膜の前癌病変も含めた子宮内膜病変の早期発見に努めております。

1 月号の病院だよりの中に一部配慮に欠けた表現がありましたことをお詫び申し上げます。

障がい者巡回相談のお知らせ

対象者	月 日	場所・時間	予 約 先
精神障がいの方・ 家族の方	2月4日(火)	総合福祉センター 9 時 30 分～ 12 時 美里支所 13 時 30 分～ 16 時	●野上厚生病院内相談支援事業所 Tel.489-2908 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel.494-3539
身体障がいや 知的障がいの方・ 家族の方	2月19日(水)	総合福祉センター 9 時 30 分～ 12 時 美里支所 13 時 30 分～ 16 時	●療育センター A O I Tel.483-0454 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel.494-3539

お知らせ・募集

平成26年度身体障害者等に対する軽自動車税の減免について

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を交付されている方のために使用する軽自動車等（原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び2輪の小型自動車）で一定の要件を満たす場合は、障害者の方1人について1台（自動車税を含んで1台）に限り、申請により軽自動車税の減免が受けられます。

手帳要件等詳しくは役場税務課（Tel 489・5905）までお問い合わせください。

平成25年度に減免を受けた方には、更新手続きの案内をお送りします。

免除申請

■申請場所
税務課・美里支所住民室

受付期間

平成26年度軽自動車税減免の申請は、平成26年2月3日（月）より受け付けます。なるべくお早めに（3月中）申請してください。なお、受付期限は納期限の7日前です。受付期限を経過しますと減免できませんのでご注意ください。

必要な書類等

印鑑・身体障害者手帳等の原本・運転免許証・車検証・生計同一証明書・通院や通学等の証明書・常時介護証明書等

保健福祉課からの

お知らせ

■児童手当制度について
児童手当制度は、児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに次代の社会を担う児童の健全な成長に資することを目的としています。

■児童扶養手当制度について
児童扶養手当とは、父母の離婚や死亡などにより父または母と生計を同じくしていない児童について手当を支給する制度で、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

特別児童扶養手当制度について

20歳未満で身体や知的または精神に中程度以上の障害もしくは、長期にわたる安静を必要とする病状にある児童を監護している父もしくは母、または父母に代わって児童を養育している方に支給される

手当です。

■問い合わせ 保健福祉課
Tel 489・9960

紀美野町若もの定住促進補助金のお知らせ

紀美野町では、若もの定住促進と活力に満ちた魅力あるまちづくりを推進するため、町内に居住しようとする若ものに対し、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの間に自己の居住用に住宅を新築・購入又は増改築をする若ものを対象に定住促進補助金を交付します。

◆補助金の内容

1. 住宅の新築又は購入1件につき40万円（移住者は1件につき50万円）

2. 住宅の増改築1件につき25万円～40万円（移住者は1件につき35万円～50万円）

※移住者とは、平成24年4月1日以降に町内に転入してきた方。

■申請書の受付窓口及び問い合わせ
企画管財課
Tel 489・5913

紀美野町臨時職員募集について

■業務内容 美里区域のゴミ収集作業助手
■募集人員 1人
■雇用期間 平成26年3月1日

日（平成26年9月30日）但し、更新することがあります。

■賃金 月額 9,200円（昇給・賞与及び退職金なし）

■勤務時間 月曜日～金曜日 8時から16時45分（休憩1時間含む）

■休日 土曜日・日曜日・国民の祝日

■雇用条件 平成26年3月1日現在、18歳以上概ね60歳までの方

■勤務場所 紀美野町美里区域塵芥処理場

■加入保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険

■災害補償 和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組 合規約による

■選考方法 面接試験

■試験日等 平成26年2月20日（木）9時

■試験場所 紀美野町役場美里支所2階 会議室

■申込方法 履歴書及び運転免許証写しを持参または郵送によりお申込みください。尚、申し込みの受付は、祝日を除く月曜日から金曜までの8時30分～17時15分です。

■申込締切り 平成26年2月14日（金）

■申し込み先 紀美野町役場 住民課
〒640・1192 紀美野町動木287番地
野町動木287番地

■問い合わせ 住民課（Tel 489・5903）または美里支所住民室（Tel 495・3464）

～障害年金受給等で法定免除を受けている方へ～ 国民年金保険料の通常納付ができるようになります

【これまで】

障害基礎年金などを受給している方は、国民年金保険料の納付が免除（法廷免除といいますが）、更新することがあります。

【平成26年4月からは】

法定免除の期間であっても、保険料を通常納付できる「納付申出制度」がはじまります。納付申出により、以下の便利でお得な制度をあわせてご利用できるようになります。

- ・保険料の口座振替（手間いらずで便利）
- ・保険料の前納（保険料の割引あり）
- ・付加年金などの加入（お得な上乗せ制度）

【手続き方法は】

役場または年金事務所に申出書を提出してください。

■問い合わせ 住民課 Tel 489-5903
美里支所・住民室 Tel 495-3464

臨時職員募集について

国吉診療所・出張所における臨時職員を次のとおり募集します。

■職種 診療所及び出張所事務

■募集人員 1人

■雇用期間 平成26年3月1日～平成26年9月30日(但し、更新することがあります。)

■賃金 月額5,800円

(昇給・賞与及び退職金なし)

■勤務時間 月曜日～金曜日 8時30分から17時15分(休憩1時間含む)

■雇用条件 18歳以上の方で、簡単なパソコン操作の出来る方

■勤務場所 国吉診療所・出張所

■加入保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険

■災害補償 和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約による

■選考方法 面接試験

■試験日等 平成26年2月20日(木) 10時30分～

■試験場所 国吉診療所 会議室(紀美野町田63番地)

■申込方法 履歴書を持参または郵送によりお申込みください。尚、申し込みの受付は、祝日を除く月曜日から金曜までの8時30分～17時15分です。

■申込締切り 平成26年2月14日(金)

問い合わせ・申し込み先

紀美野町役場 住民課
(TEL489・5903)

〒640・1192

紀美野町動木287番地

臨時職員募集について

募集の内容は次のとおりです。

■職種 保育士

■募集人員 若干名

■職務内容 保育所での保育

■応募資格 保育士資格をお持ちの方

■賃金 月額7,200円
社会保険加入 昇給、賞与及び退職金無し

■勤務時間 原則として月曜日～金曜日 7時から19時のうち昼休憩をはさんで7時間45分

■勤務場所 紀美野町内保育所

■加入保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険

■災害補償 和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約による

■申込方法 履歴書(写真添付) 1通と資格免許の写しを持参の上、平成26年2月20日(木)までに左記へお申し込みください。

■申込先 保健福祉課
(総合福祉センター内)
TEL489・9960

■選考方法 面接試験

■雇用期間 平成26年4月～平成26年9月(更新することがあります。)

職員募集(やすらぎ園)について

■職種及び採用定数

①看護師(正職員) 若干名

②看護師(パート) 若干名

■応募資格 ①②とも看護師又は准看護師免許のいずれかをお持ちの方

■年齢 ①②いずれも制限なし

■勤務場所 海草郡紀美野町下佐々1408番地7

特別養護老人ホームやすらぎ園内

選考方法

面接試験

■選考日

随時

■勤務時間

①早出・日勤・遅出・土日祝祭日勤務可能な人

②応相談

■待遇

①給与月額は、職務経験等を考慮し、給与条例により決定します。

②時給・看護師1,250円、准看護師1,130円

時間外勤務手当・休日勤務手当支給有り

■申込方法 電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)・資格証明書(写し)持参

■問い合わせ 特別養護老人ホームやすらぎ園事務局
TEL073・489・3631

平成26年度分の町県民税申告について

町県民税の申告の受付を行います。今回申告していただくのは、平成25年1月1日から平成25年12月31日までの間の所得です。

●申告期間 平成26年2月17日(月)～3月17日(月)
(土・日曜日は除く)

●受付場所 役場本庁、美里支所ほか
(日程等については、別紙チラシをご覧ください。)

※申告の内容は、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の算定をはじめ、保育料の決定や各種手当、給付金や助成金等の支給判定など多くの公的手続きの基礎資料ともなります。申告をしないことにより、保険税(料)の軽減対象者であっても軽減が受けられなかったり、給付金等の受給対象にならない場合がありますのでご注意ください。

問い合わせ 税務課 (TEL489-5905)

平成26年度以降の町県民税均等割の税額引き上げについて

東日本大震災をふまえ、全国の地方公共団体が実施する緊急防災・減災事業について、その財源を自主的に確保できるよう「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」が制定されました。

これにより、平成26年度から平成35年度の10年間(特例期間)に限り、個人町民税と個人県民税の均等割の税額が500円ずつ引き上げられることとなります。

区分	現行	特例期間 (平成26～35年度)
町民税 均等割(年額)	3,000円	3,500円
県民税 均等割(年額)	1,500円	2,000円
計	4,500円	5,500円

問い合わせ 税務課 (TEL489-5905)

ふれあいネット

教育委員会
生涯学習課
TEL 489-5915
学事・生涯学習室
TEL 495-9055

文化センター
TEL 495-9055

中央公民館
TEL 489-5915

小川地区公民館
TEL 489-4511

志賀野地区公民館
TEL 489-5145

セミナーハウス未来塾
TEL 498-0521

自然体験世代交流センター
TEL 495-3127

みさと天文台
TEL 498-0305

スポーツ公園管理棟
TEL 489-5368

人権を考える公開講座・町PTA連合会教育講演会 「スマートフォンやネットに潜む危険」

～子どもたちのネット利用の現状～

■日時 2月19日(水) 18時30分～20時10分
■会場 中央公民館大ホール



スマートフォン、ポータブルゲーム機など、子どもたちが接する情報機器があふれています。気軽にインターネットができたり、コミュニケーションが取れたり、便利で楽しい反面、犯罪に巻き込まれる危険が増えています。

また、何気なく書き込んだ言葉が誤解を生み、誰かを傷つけ、またそれが「いじめ」

に発展したりしています。誰でも簡単に被害者や加害者になってしまうのです。

これらのことがもたらす人権侵害問題や、子ども達を守るため、ネットの特性やもしもの時の対処法について、また子どもたちを取り巻くネットの現状を、ぜひこの機会にお聞きください。

- 講師 篠原嘉一 氏
- NIT情報技術推進ネットワーク代表・兵庫県情報セキュリティサポーター)
- 入場無料
- その他 手話通訳・一時保育あり(一時保育は要予約)
- 問い合わせ 生涯学習課

第29回町民大学講座・紀美野町人権研修会

「確かに生きる」

講師 野口 健氏

■日時 3月2日(日) 14時～
■場所 中央公民館大ホール



講師プロフィール

1973年、アメリカ・ボストン生まれ。亜細亜大学在学中、3度目の挑戦でエベレストの登頂に成功し、10年の歳月をかけ、七大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立する。その後、エベレストのごみ問題を解決するため4年連続で清掃登山に尽力。また2001年には、日本隊に参加し遭難したシエルパの遺族を補償するためにシエルパ基金を設立。

現在は、「富士山から日本を変える」をスローガンに、国立公園を始めとした自然保護の環境整備を訴え、全国各地で講演会を行っている。日々精力的に活動している。

■問い合わせ 生涯学習課

文化センター自主事業 第30回町民大学講座 東儀秀樹コンサート

～雅楽器と琴の調べ～



■日時 3月15日(土) 14時～15時30分
■会場 文化センター
■入場料 2000円

■出演 東儀秀樹(雅楽師)
中井智弥(箏・三絃(生田流))/二十五絃箏演奏家・作曲家)

■チケット発売日 2月5日(水)

■チケット販売所 中央公民館、小川・志賀野地区公民館、文化センター、美里支所、総合福祉センター、真国・国吉・長谷毛原出張所(販売は各施設開館時間内)

ふれあいルーム

■中央公民館

- 5日 ジュニア駅伝応援旗作り
- 12日 ペントミノに挑戦
- 19日 なわとびで遊ぼう
- 26日 まほうのタワシ作り

■文化センター

- 5日 おはなし会
- 12日 オセロ・しょうぎ・トランプで遊ぼう
- 19日 けん玉を作ろう
- 26日 ドッジボール大会

ほんの森イベント

「おひな様」の折り紙を折ろう!

■日時

2月15日(土)
13時30分～14時30分
(予定)

■場所

中央公民館和室

■内容

- ①おはなしボンさんによる絵本の読み聞かせ
- ②和歌山おりがみの会の宮土さんによる折り紙教室(おひな様、白雪姫の妖精、魔女、りんごなどを折ります)

★子どもと一緒に

に、またご夫婦で一緒に持ち帰った折り紙が、案外面白い家庭での会話の種になるかもしれません。寒い中ですが、ぜひお越しください★



パークゴルフ

チャンピオン大会

■日時

3月16日(日)
9時開会式

※予備日17日(月)

■場所

ふれあい公園
パークゴルフ場

■内容

東西南北36ホールのストロークプレー

■参加資格

【チャンピオンの部】

いずれも紀美野町パークゴルフ協会主催の大会において、

①24年度チャンピオン大会

「チャンピオンの部」優勝(3位の方)

②25年度開催した大会の優勝者

③24年度チャンピオン大会または本年度開催の大会において、標準スコア(2ラウンド合計スコアが、男性120以下、女性132以下)をクリアした方

【オープン部】

チャンピオンの部に該当しない中学生以上の方

■参加費

1,500円

■申込み

参加費を添えて事務局まで申し込んでください。ただし参加資格①②に該当する方は、事務局より招待状をお送りします。

■申込期間

2月12日(水)～3月7日(金)

■その他

小雨決行、荒天延

期(態度決定6時)

申込み後のキャンセルについては、受付期間中は全額返金、それ以降は返金できません。

■問い合わせ

生涯学習課

りら創造芸術高等専修学校 後期生徒総合発表会

■日時

3月2日(日)
午後から

■会場

りら創造芸術高等専修学校

■内容

演劇、音楽、絵画など、1年間の集大成を発表します。

■入場無料

※当日、岩出駅と貴志駅から送迎があります。(要予約)

※詳細についてはお問い合わせ

してください。

■問い合わせ

りら創造芸術高等専修学校 (TEL 497・9111)



みさと天文台休館情報

みさと天文台は、大型望遠鏡等の整備の為、以下の期間終日休館となります。何卒ご了承ください。

2月12日(水) から2月28日(金) まで



図書室だより

「たくさん読んだよ」(敬称略)

【三百冊】

九十九ばにら(下小2年)

【四百冊】

小川和磨(野小3年)

【千冊】

中原大志(野小4年)

【千四百冊】

東響樹(野中1年)

■新刊紹介

■中央公民館

「三月」 大島真寿美・著

「ほめる力」 齋藤孝・著

「風通しのいい片付け」 すはらひろこ・著

「快腸!絶対好調!快便利」 松生恒夫・著

「フルーツケーキいただきます」 岡村志満子・著

「あいいうえおいしいレストラン」 たごもりのりこ・著

「ドキドキめいろのくに」 深見春夫・作絵

志賀野地区公民館作品展

2月1日(土)、2日(日) 志賀野地区公民館において作品展展示会を開催します。サークルや児童生徒の作品展示、読み聞かせ、カラオケ発表など

ご来館ください。詳しい内容については、志賀野地区公民館へお問い合わせください。

「文化センター」 警察側の罪人」 粟井脩介・著

「ガンコロリン」 海堂尊・著

「かりんとう侍」 中島要・著

「酔で美味しくなるいつものおかず」 森洋子・著

「四字熟語のひみつ」 学研

「フルーツがきる!」 柴田ゆう・絵

「ゆきのうえゆきのした」 ケイト・メスナー・著

ほか

■図書室休室のお知らせ

中央公民館および文化センター図書室は、蔵書点検に伴い、左記の期間休室いたします。

3月3日(月)～7日(金)

最終貸出日は3月2日(日)

です。なお、まだ返却されていない図書がありましたら、必ず中央公民館または文化センター図書室へ返却してください。

11 2014.2 広報きみの

第13回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競争大会

【選手団紹介】

来る2月16日(日)紀三井寺(和歌山県庁間)(21.1km、10区間)で開催される第13回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競争大会に今年も2チーム出場するために、紀美野町選手団は昨年7月以来練習に励んできました。大会まで残りわずかとなりましたが、精一杯頑張っていきたいので、皆様のあたたかいご声援をよろしく願います。当町チームの監督・コーチ・選手は以下の通りです。

【監督】

大岩勝良

【コーチ】

北広海、丸畑明彦



昨年の様子

【選手】

《中学生男子》

前久保雄貴、北晃知
丸畑拓規、西田孟留
樋瀬光稀、向翔輝
日裏雅貴、山本仁一朗
東浦成人、東佑哉
坂祥太郎、水越陸
東山乃重瑠、段木彪我
宮原海斗、森下清登

《中学生女子》

田伏菜央、吉村耀璃
細野莉々華、矢動丸はるか
北田佳緒里、坂口美瑠
森谷澄花、兵頭麻央
鈴木志緒里、松尾紗奈
《小学生男子》
樋瀬翔希、西谷勇飛
中西源太郎、中前光陽

《小学生女子》

高田真太郎、井向理於
片畑弥徳、古田祐也
井川千生、米田萌恵
山本麻友、井上碧
田淵美沙紀、森下日和
古谷明日香、東浦史歩



昨年の様子

— わが町サークル — 「新体操クラブ」

新体操クラブは、発足して10年が経ちます。現在紀美野町スポーツ少年団へ加盟させていただき練習を行っています。

当クラブでは日々、柔軟性、表現力を身につけ、またリボンやボール、フープなどの手具を使い、楽しく練習をしています。

毎年、文化祭や夏まつりで練習の成果を発表しています。



- 練習日時 毎週日曜日 9時30分～
- 場所 農村センター 体育館
- 資格 小学1年生から

紀美野町の歴史と文化

その九十一

福井と弘法井戸

のかみの民話 より

高野山をお開きになった、弘法大師というえらいおぼうさんがおられました。

弘法大師は、おとなりの中国へ行つて仏様の教えやいろいろなむずかしい学問を勉強して帰られました。そして、中国で学んだ学問を世の中に広めるためにお寺をたてるよい所はないだろうか、あちこちさがし回られ、野上にも来られました。

ま夏の太陽が、頭の上からかんかんりつける、とても暑い日のことです。
『暑いなあ。ああ、つめたい水が飲みたいのう。』とさがしているのを見つけました。が、のぞいてみると、死んだかえるやへびが流れ、きたなくて、とても飲めるような水ではありませんでした。

弘法大師は、しかたなく、近くの家に入り、おばあさんにおたのみになりました。
『おばあさん、冷たい水を飲ませてください。』

おばあさんは、さつそく福井のお寺のおく山へ行つて、その井戸から冷たい水をくんできて、弘法大師にさし上げました。

『さあ、冷たい水じゃ。たんと飲んでください。』

『ありがたい、ありがたい。』弘法大師は、あまりのうれしさに、いつかきつと、おいしい水を飲ませてもらったお礼をしようと、お考えになりました。

『そうだ、おいしい水が、どんどんわく井戸をほつたらお礼ができる。』

弘法大師は、中国で勉強したとき、どんなところをほつたら、おいしい水が出るかということも学ばれていたの、福井の山を歩き回り、

『ここをほつたら、おいしい水がたくさん出ます。』と、ついでしてさされて、村人たちにお教えになりました。村人たちは、お教えのとおりそこをほると、どんなおいしい水がわき出てきました。

井戸水は、まるでふき出るようにわいて出たので、だれ言うもなく、このあたりは「ふくい」とよばれるようになりました。

天文台だより

『木星を見てみよう!』

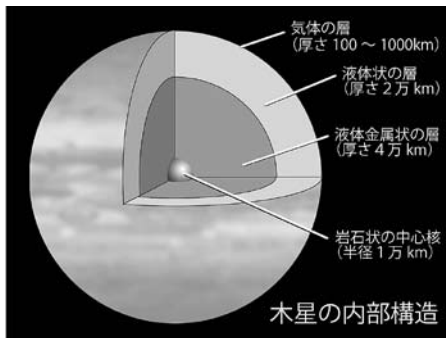
矢動丸 泰 (天文台長)

昨年末に宵の西空で輝いていた金星が見えなくなりました。金星に代わり夕空で存在感を示しているのは木星です。東の空で明るく光る木星に気づいた方もおられるでしょう。

木星は太陽系惑星の中で一番大きな星です。地球と比べると直径はおよそ11倍、重さはおよそ317倍もあると言われています。地球と違うのは大きさだけではありません。木星には、地球の地面にあたるものが無い、ガスでできた星なのです。

木星の表面付近には風が吹く気体があり、縞模様や大赤斑を作り出します。大気の数100kmほど下では、水素が液体状に変わり、さらに奥では液体金属状の水素の層が現れます。そして中心には岩石状の中心核があるのではないかと考えられています。

そんな木星を携帯電話やデジカメで撮影する機会を設けます。3月8日(土)、9日(日)19時30分からです。ご参加ください。



木星の内部構造の模式図

学校だより

『共育コミュニティ事業5年

…地域連携の広がり』

紀美野町立美里中学校

地域共育コミュニティ事業も5年目を迎え、昨年度から地域共催の総合防災訓練を実施し、ようやく地域に還元できるようになりました。今年度は規模を拡大して、炊き出しまで計画し、「避難所運営訓練」の準備をしておりましたが、大雨・洪水警報発令のため、中止となってしまいました。地域の方から「残念だった。来年も是非やってよ。」の声を寄せられ、来年度こそは実施したいと思っています。

本校では、例年9月の「総合防災訓練」と11月の「先輩に学ぶ会」、1月の「伝統文化体験事業」を共育コミュニティ事業として位置づけていますが、今年度は、2年生の家庭科『ミシンを使って「ウォールポケット作り」』に支援ボランティアとして、ベテラン主婦の方に2回授業に入っていただき、地域の支援が広がってきています。

11月26日の「先輩に学ぶ会」には、和歌山大学4年生の紺谷壮志さんに、エレクトーンの迫力ある素晴らしい演奏を聴かせていただきました。今年も学校・地域・保護者の連携をますます深めていきます。



歌の小道

白扇を逆さに富士を舞初す
風揚や一枚の田にひと家族

初夢の浅黄斑と海を越え
見物の声を漏らさず歌留多会

点々と猫の足跡雪の路地
散らばれるものをまたぎて年の暮

県木はうばめ櫛なり炭猛る
点々と虫食ひの穴冬帽子

和洋中シェフ三人の節料理
集落のいつしか老いてしぐれけり

人波を分けて進める人力車
「恐れ入ります。」は嵯峨野の雅

窓に射す陽はあたたかし席に座し
何も想わず揺られるるなり(バスにて)

樹々揺るる坂道登り藤白の
昼餉の席に潮の香満つる

平凡で事なき日々を独り言
また呟きて籠りて居りぬ

師を囲み幼日たぐる同窓会
かじかの宿に八十路花咲く

祝い箸娘らと孫らの夢はさみ
不況もとび去る新年の膳

年金を少しけずりて助け合い
今年も振り込む夫は元気に

降り積もる落ち葉にかくれて水仙の
蕾ぶつくりもう咲く用意

八十越へしお節造れし飾りつけ
孫娘喜びスマホに写す

岩間文鳥
湯上ひとみ

鈴木惇子
池上幸子

岩根利子
口井トシ子

馬谷富貴子
今野昭子

浦 貴子
田代哲郎

吉村邦彦

角谷としみ

黒西葉子

河野昭子

滝垣内嘉代子

西佐古祐子

梶谷美瑛子

寺岡幸子

小根田牧子

消防だより

火災・救急・救助は119番
『消すまでは 心の警報 ONのまま』

平成25年中における紀美野町消防署管内の火災・救急・救助・警戒・その他の出動件数を紹介します。

火災出動件数の状況

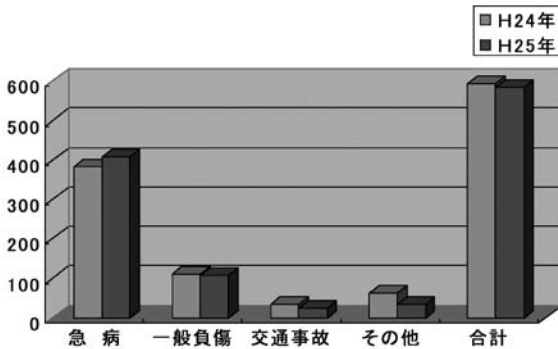
平成25年中の出動件数は7件で、前年に比べて4件増加しています。

火災種別でみると、建物火災2件、林野火災3件、車両火災1件、その他火災1件で、出火原因は焚き火によるものが3件、不明が2件、その他が2件となっています。

- 火災種別
- 建物火災・・・2件
- 林野火災・・・3件
- 車両火災・・・1件
- その他火災・・・1件

救急出動件数の状況

平成25年中の救急出動件数は合計585件で、前年に比べて10件減少しています。事故種別ごとの出動件数で見ると、最も多いのは急病の408件(70%)で、前年に比べ24件増加しています。続いて一般負傷の108件(18%)で、前年に比べ6



件減少し、次に交通事故25件(4%)で、前年に比べ9件減少しています。

又、救急出動に伴いドクターヘリを要請し搬送した人数は13人で、前年に比べ3人減少しています。救急医療システム等を利用しての「病院紹介」は207件で、前年に比べ18件減少しています。

ドクターヘリ要請時には、離着陸場に於いて医師による専門治療が施される為、離陸まで時間を要する場合もあり

ます。又、砂ほこりや騒音等でご迷惑おかけする場合もあります。ご迷惑おかけする場合は、皆様方の深いご理解とご協力をお願いいたします。

救助出動件数の状況

事故等による救助件数は4件で、前年に比べ4件減少しています。内訳は、交通事故2件、その他の事故2件となっています。

警戒出動・その他出動件数の状況

警戒出動件数は0件で、前年より2件減少しています。又、その他出動は17件で、前年より2件増加となっています。内訳は、その他の災害が8件、自然災害5件、焚き火4件となっています。

3月1日～3月7日 春の火災予防運動

サイレン吹鳴について

本年も春の火災予防運動実施に伴い、左記の通りサイレンの吹鳴をいたしますので火災と間違えないようお願いいたします。

- ①吹鳴日時
平成26年3月1日(土)
7時00分
- ②吹鳴方法
一斉(1分間)

次回の普通救命講習・再講習は3月2日(日)

尊い命を救うためには、バイスタンダー(傷病者のそばに居合わせた人)による応急手当が極めて重要です。もしもの時の為に、あなたも受講してみませんか?

尚、現在修了証をお持ちの方で前回受講してから今年中に2年を迎える方は、再講習を受講してください。

講習内容

- (1)心肺蘇生法の習得
- (2)大出血時の止血法の習得
- (3)その他応急手当に関すること

講習時間

9時から12時までの3時間講習です。

講習場所

紀美野町消防本部

受講料

無料

申し込み期限

受講しようとする月の前月の20日まで

申し込み先(問い合わせ)

紀美野町消防本部
警防課まで

(TEL 489・6302)

その他

・受講者数により、日を改めて実施することもあります。

・職場、学校、自治会等の団体での申し込みは、随時受け付けています。

新たに小型動力ポンプ積載車を配備!

この度、車両の老朽化に伴い新たに小型動力ポンプ積載車を配備しました。消防署では、町民の皆様方の生命・身体・財産を守るため、この車両を最大限に活用していきます。



12月の消防の動き

●火災発生数…1件 (林野)

【事故種別搬送人員】

	管内	管外	合計
急病	36 (1)		36 (1)
一般負傷	12 (1)		12 (1)
交通事故	2 ()		2 ()
その他	4 ()		4 ()
合計	54 (2)		54 (2)

※ () 内については、ドクターヘリ搬送

いきいきレシピコーナー (第44回)

暦の上では2月4日は「立春」なのですが、暖かくなってくるとはまだまだ先ですね。寒い夜は暖かい鍋料理が体を真から温めてくれるので、我が家では殆ど毎日鍋メニューが続いています。材料に魚を入れる鍋料理はあまり作らないので、時には魚も食べてみたくになります。

魚の煮付けは好んで食べる方ではなかったのですが、年を重ねる毎に煮物料理を好むようになってきました。今回は魚を使った定番のレシピをご紹介します。炊きたてご飯にピッタリですよ。

さばの味噌煮

(材料) さばの切り身(真さば) 2切
 生姜 5～10g
 白ねぎ 1本
 A(水1カップ・砂糖大さじ2・
 酒1/2カップ・味噌大さじ3)

先ず魚の下処理をしましょう。

1. 火通りを良くするためと、皮が破れるのを防ぐために皮側に2ヶ所切り込みを入れる。
2. 容器にさばを入れ、熱湯をかけて箸で一混ぜしたら水にさらし、キッチンペーパーで水気を取る。

(作り方)

1. 生姜は皮をむいてせん切りにし、白ねぎは6等分に切る。
2. 鍋に味噌以外のAの材料と生姜を入れて、沸騰したらさばの皮を上にして入れ、白ねぎも入れる。再び沸騰したら味噌を溶きながら入れ、ふつふつと少し煮詰まるような火加減で10分程煮て、一度取り出す。
3. (2)の煮汁を焦がさないように煮詰め、少しつやが出て汁けが半分くらいになったらさばを戻し入れ、温まったら火を止める。

産業課より

防衛省からのお知らせ

募集種目	受付期間	応募資格(年齢)
一般幹部候補生	2月1日(土)～4月下旬	平成27年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者 (22歳未満の者は大卒、修士の学位を受けた者は28歳未満まで)
予備自衛官補(一般)	1月8日(水)～4月上旬	平成26年7月1日現在、18歳以上34歳未満の者
予備自衛官補(技能)	1月8日(水)～4月上旬	平成26年7月1日現在、18歳以上55歳未満の者 (衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設の国家資格保有者)

※応募資格その他、詳細についてはお問い合わせ下さい。

●問い合わせ 自衛隊和歌山地方協力本部 有田募集案内所 〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町106-2
 TEL 0737-82-6631 070-6589-0326
 E-MAIL: recruit1-wakayama@pco.mod.go.jp

町民カレンダー

2月

日時	イベント名	開催場所	問い合わせ(073)
1日(土) 9:00～	志賀野地区公民館作品展示会【～2日(日)】	志賀野地区公民館	志賀野地区公民館 489-5145
5日(水) 11:00～	犬ねこの飼い方講習会【9日(日)・23日(日)】	県動物愛護センター	県動物愛護センター 489-6500
7日(金) 18:30～	第28回町民大学講座	中央公民館	生涯学習課 489-5915
16日(日) 11:00～	和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会	和歌山市	生涯学習課 489-5915
19日(水) 18:30～	人権を考える公開講座・町PTA連合教育講演会	中央公民館	生涯学習課 489-5915
20日(木) 13:00～	行政相談【～15:00】	中央公民館 美里支所	総務課 489-5912 住民室 495-3471

編集後記

寒中お見舞い申し上げます。

先月12日(日)に消防訓練初め式と成人式が行われ、605人の消防団員・消防職員、84名の新成人の皆さんが式に臨まれ、それぞれ心新たにしていました。

この時期、寒い日が続きます。特に、受験生の皆さんは健康管理に十分注意をして、試験に臨んでください。また、16日には和歌山市で市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開かれ、各市町村のたすきがつながれます。紀美野町チームへの声援よろしくお祈りします。

紀美野町の人口

総人口……………10,071人
 男……………4,695人
 女……………5,376人
 世帯数……………4,527世帯
 (平成25年12月末現在)

紀美野町面積 128.31km²

成人おめでとうございます。

皆さんは責任ある大人として、また、社会の一員として新たな第一歩を踏み出しました。これからは何事にも失敗を恐れずチャレンジし、自分の人生の目標に向かってしっかりと歩んでください。

新成人4人の方に、二十歳の抱負を述べていただきました。



津本将志さん (野中)

この度、無事に成人式を迎えられたことを大変嬉しく思います。また、こうして懐かしい友人たちと再会できました。今日という素晴らしい日を迎えられたのは、家族や友



長峯杏奈さん (西野)

この度、成人式を無事に迎えることができたことを、両親をはじめ私を支えてくれた方々に心から感謝いたします。

二十歳の誓い

ちか



大野稔芳さん (野中)

人、恩師など多くの方々支えていただいたお陰であります。心より感謝申し上げます。これからは一人の社会人である自覚を持ち、大人の責任を果たしていきたいと思えます。まだまだ人として未熟なので、成長し続ける意志を忘れず様々なことに挑戦していきます。それらの経験から学ぶことで立派な大人へと成長していきます。

私は今、北海道にある大学で勉強しており、家族と離れて生活しているため、なお一層責任ある行動をしなければならぬと痛感しています。成人を機に、一社会人としての自覚を持ち、節度を持って何事にも挑戦しようと思えます。



友成太加也さん (柴目)

成人式という人生の大きな節目を迎えられたことを大変嬉しく思うと共に、これまで私を成長させてくださった恩師、友人、周りの方々、そし

この度、成人式を迎えることができ、今日まで支えてくださった家族や友達、そして地域の皆様に心から感謝しています。私は高校を卒業してから社



て家族に心より感謝しています。成人を迎えたことで社会の一員としての責任を感じ、社会に貢献すべき大人としての自覚を持ち、これから関わる方々を人生の師とし、日々精進していききたいと思えます。

会の厳しさを知りました。しかし、人との繋がりの大切さを改めて感じる事ができました。成人した今、私も人を支え周りを幸せにできるような大人になれるよう、人との繋がりを大切にしようと思えます。